



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年7月30日

上場会社名 AGS株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3648 URL <https://www.ags.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 原 俊樹
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員企画部長 (氏名) 石原 清彦 TEL 048-825-6079
 四半期報告書提出予定日 2020年8月11日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	4,464	△1.9	△33	—	△16	—	△25	—
2020年3月期第1四半期	4,550	4.3	90	187.1	125	150.9	78	199.3

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 57百万円 (427.6%) 2020年3月期第1四半期 10百万円 (65.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△1.41	—
2020年3月期第1四半期	4.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	16,055	11,950	74.4
2020年3月期	16,557	11,991	72.4

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 11,950百万円 2020年3月期 11,991百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	5.50	—	5.50	11.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	5.50	—	5.50	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益	
	百万円	%	百万円	%
通期	18,000～20,000	△9.7～0.3	580～720	△18.9～0.7

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	17,845,932株	2020年3月期	17,845,932株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	49,590株	2020年3月期	49,590株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	17,796,342株	2020年3月期1Q	17,816,180株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年6月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な蔓延による影響などにより、極めて厳しい状況となりました。緊急事態宣言解除後、社会経済活動が再開されつつありますが、景気の先行きについては依然として不透明な状況が続くものと予想されております。

当社グループが属します情報サービス産業においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による景況感の悪化に伴い、市場拡大ペースが鈍化する可能性があるものの、デジタルトランスフォーメーション(DX)の進展に向けた持続的なIT投資などにより、引き続き堅調に推移していくものとみられます。

このような経営環境の下、当社グループの長期経営計画「Challenge 2021セカンドステージ」の4年目となる当第1四半期連結累計期間においては、テレワークソリューションの積極的な営業推進や自治体の特別給付金対応に関連した情報処理サービス案件の受注など、「新しい生活様式」を踏まえたIT活用のニーズや制度面の需要に対応してまいりました。

売上面では、情報処理サービス及びシステム機器販売において、新型コロナウイルス対応に関連した案件の受注による売上が増加した一方、ソフトウェア開発及びその他情報サービスの減収などにより、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,464百万円(前年同期比1.9%減)となりました。

利益面では、売上高の減少及び外注費や人件費等一般管理費の増加、利益率の低下などにより、営業損失は33百万円(前年同期営業利益90百万円)、経常損失は16百万円(前年同期経常利益125百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は25百万円(前年同期親会社株主に帰属する四半期純利益78百万円)となりました。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大を要因とした売上・利益のマイナス面の影響は軽微であると考えておりますが、引き続き注視してまいります。

セグメント別の経営成績に関しては以下のとおりであります。

(情報処理サービス)

一般法人及び自治体向けテレワークソリューション導入案件の増加や特別給付金対応等、新型コロナウイルス対応に関連した案件の受注などにより、売上高は2,626百万円(前年同期比0.5%増)となりましたが、一方、外注費や人件費等一般管理費の増加、利益率の低下などにより、セグメント利益は339百万円(同10.1%減)となりました。

(ソフトウェア開発)

金融機関向けの大型受注案件の延伸や常駐開発の規模縮小などにより、売上高は1,043百万円(前年同期比16.6%減)、セグメント利益は売上高の減少に伴い68百万円(同45.3%減)となりました。

(その他情報サービス)

金融機関向けパッケージソフト販売及び機器導入支援サービス案件の減少などにより、売上高は433百万円(前年同期比3.3%減)、セグメント利益は44百万円(同7.1%減)となりました。

(システム機器販売)

テレワーク用機器販売が増加したことなどにより、売上高は360百万円(前年同期比51.1%増)、一方、利益率の低下などにより、セグメント損失は22百万円(前年同期セグメント損失8百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、受取手形及び売掛金が前連結会計年度末比605百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末比501百万円減少して16,055百万円となりました。

負債合計は、未払費用等のその他流動負債が前連結会計年度末比523百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末比460百万円減少して4,104百万円となりました。

純資産合計は、剰余金の配当97百万円による利益剰余金の減少などにより、前連結会計年度末比40百万円減少して11,950百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ2.0ポイント増加して74.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月14日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,194,254	4,162,666
受取手形及び売掛金	2,908,768	2,303,239
商品	34,144	88,991
仕掛品	52,094	112,851
原材料及び貯蔵品	13,311	18,603
その他	454,730	568,150
貸倒引当金	△4	△3
流動資産合計	7,657,298	7,254,499
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,949,481	1,963,495
土地	1,572,515	1,572,515
リース資産(純額)	1,138,909	1,048,122
その他(純額)	828,601	791,136
有形固定資産合計	5,489,507	5,375,269
無形固定資産	1,212,078	1,141,213
投資その他の資産		
投資有価証券	1,493,587	1,611,014
その他	708,786	677,764
貸倒引当金	△4,022	△4,024
投資その他の資産合計	2,198,351	2,284,754
固定資産合計	8,899,937	8,801,237
資産合計	16,557,236	16,055,736
負債の部		
流動負債		
買掛金	612,274	633,273
リース債務	458,379	447,080
未払法人税等	156,489	21,509
賞与引当金	—	302,682
製品保証引当金	27,403	27,026
その他	1,763,692	1,240,283
流動負債合計	3,018,238	2,671,855
固定負債		
リース債務	1,083,254	976,656
退職給付に係る負債	154,390	155,339
長期未払金	196,059	187,231
その他	113,748	113,748
固定負債合計	1,547,452	1,432,976
負債合計	4,565,691	4,104,831

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,431,065	1,431,065
資本剰余金	506,065	506,065
利益剰余金	9,683,344	9,560,439
自己株式	△39,899	△39,899
株主資本合計	11,580,576	11,457,672
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	417,184	498,843
退職給付に係る調整累計額	△6,216	△5,610
その他の包括利益累計額合計	410,967	493,232
純資産合計	11,991,544	11,950,905
負債純資産合計	16,557,236	16,055,736

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第 1 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 2019年 4 月 1 日 至 2019年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 2020年 4 月 1 日 至 2020年 6 月 30 日)
売上高	4,550,290	4,464,295
売上原価	3,549,274	3,556,335
売上総利益	1,001,016	907,959
販売費及び一般管理費	910,924	941,879
営業利益又は営業損失(△)	90,092	△33,919
営業外収益		
受取利息	67	53
受取配当金	37,244	26,578
その他	9,486	1,709
営業外収益合計	46,797	28,341
営業外費用		
支払利息	10,955	9,351
その他	6	1,746
営業外費用合計	10,962	11,097
経常利益又は経常損失(△)	125,926	△16,675
特別損失		
固定資産除却損	2,813	9,850
特別損失合計	2,813	9,850
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	123,113	△26,526
法人税、住民税及び事業税	1,592	1,592
法人税等調整額	43,495	△3,093
法人税等合計	45,087	△1,501
四半期純利益又は四半期純損失(△) (内訳)	78,025	△25,024
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	78,025	△25,024
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△67,637	81,659
退職給付に係る調整額	460	605
その他の包括利益合計	△67,177	82,264
四半期包括利益 (内訳)	10,848	57,239
親会社株主に係る四半期包括利益	10,848	57,239
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。